

(様式第1号)

西暦 年 月 日

公益財団法人 尚志社
理事長 山中康彦 殿

(ふりがな)
氏 名 印

奨学生願書

私儀、今般貴社奨学金の支給を受けたく所要書類添付のうえ申請いたします。

記

就学大学 (2024年4月時点)	学校名	
	学部/研究科	
	学科・専攻	
	課程・学年	
支給希望期間	西暦 2024 年 4月 から 西暦 年 月まで (年間)	
支給希望理由		

署名欄①	現住所	親族(続柄)	()
		氏名	印 (西暦 年 月 日生)

署名欄②	現住所	指導教員	
		氏名	印 (西暦 年 月 日生)

※応募書類を確認のうえ、署名欄①(親族)、署名欄②(指導教員)に各自自署・押印願います。

(様式第2号-1)

公益財団法人 尚 志 社 志願者調書

写 真 貼 付

1. 最近6ヶ月以内撮影の正面
半身脱帽のもの
2. 縦6～6.5cm 横4～4.5cm

西暦 年 月 日現在

ふりがな 氏 名		配偶者の有無
生年月日	(西暦)	(満 歳)

ふりがな		郵便番号	
現住所			
Eメール アドレス	(PC)		
	(携帯)		
電話番号	(携帯)		
ふりがな		郵便番号	
帰省中または 休暇中の 連絡先		電話番号	
学 歴 高校入学より 在学中の学校 も記入	学 校 名	学 部 又 は 学 科 名	在 学 期 間 (西 暦)
			自 年 月 至 年 月
			自 年 月 至 年 月
			自 年 月 至 年 月
			自 年 月 至 年 月
			自 年 月 至 年 月
			自 年 月 至 年 月
職 歴 (あれば記入)	勤 務 先	期 間	担 当 業 務 所 在 地
		自 年 月 日 至 年 月 日	都 道 府 県
		自 年 月 日 至 年 月 日	都 道 府 県

(様式第2号-2)

ゼミナール または 研究課題	(テーマ)
	(指導教員)
趣 味	
資 格 免 許 注) もしあればTOEIC/TOEFL/ IELTS/英検スコアも記載のこと	
将 来 目 標	
現在必要としている学資の 金額およびその調達方法 注) 本人に定職収入がある 場合はその旨も記載のこと	
他機関から既に給付又は貸与 を受けている奨学金の有無 注) 2024年4月以降も継続して給付又は 貸与を受ける場合のみ記載のこと	機関名等：
現在、他機関へ併願している 奨学金の有無 注) 日本学術振興会の特別研究員等に 応募している場合もその旨記載のこと	機関名等：
家族構成 (年齢) 注) 本人を除く。生計を同一と する家族について記載のこと	例) 父(50)、母(45)、弟(20)、妹(16)

家計状況等申告書（尚志社専用）

令和 年 月 日

学籍番号		住所		通学の別	自宅・自宅外 ※いずれかに○
氏名(自署)		電話番号		携帯電話	

生計を一にする家族 ※独立生計者で父母・配偶者がいる場合は、その家族の収入も記載すること。		父	母	本人	その他①	その他②	その他③
氏名		()才	()才	()才	続柄 ()	続柄 ()	続柄 ()
職業・会社名				—			
在学している学校名	【通学の別】自宅・自宅外 国・公・私立()年	【通学の別】自宅・自宅外 国・公・私立()年		—	【通学の別】自宅・自宅外 国・公・私立()年	【通学の別】自宅・自宅外 国・公・私立()年	【通学の別】自宅・自宅外 国・公・私立()年
収入	給与所得	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円
	事業所得等	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円	※大学記入欄 千円
	(給付型)奨学金			千円	千円	千円	千円

千円未満切り捨て

↓該当する項目にチェックすること(金額は無記入のまま)

控除等	本人以外に就学者のいる世帯	母子・父子家庭	生活保護世帯及びそれに準ずる世帯	障害者のいる世帯	原爆被爆者及び被爆者の子弟	長期療養者(6ヶ月以上。見込を含む)のいる世帯	主たる家計支持者が別居している世帯	火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	父母以外の者が収入を受けている世帯	本人控除						
<input type="checkbox"/>	※全員							
	千円	千円						

【別途提出書類】 申請内容の確認のため、以下の書類を必ず提出してください。

◆申請者全員

家族全員(就学者は除く)の所得証明書類(源泉徴収票・確定申告書等、申請時点で最新のもの)
 ※令和5年度に大きいな変動がない場合のみ課税証明書(令和4年所得)でも可
 ※学内選考で推薦が決まった方は、後日原本を提出していただきます。

◆該当者のみ

主たる家計支持者が自分の場合	保険証(写) ※配偶者を含む
給付型奨学金受給者	奨学生採用決定通知書(写)等、受給額が確認できるもの。
生活保護受給者	生活保護受給者証(写)
障害者	障害者手帳(写)
原爆被害者	被爆者手帳(写)
長期療養者	診断書(発行3ヶ月以内)、病院・薬局等が発行する領収書(写)
主たる家計支持者が別居	住居費・光熱水料費・家具用品の実費を証明する領収書(写)
火災・風水害・盗難等被災者	消防署、市区町村役場発行の被災証明または警察署発行の盗難届出証明書(写)

※「生計を一にする」とは、必ずしも同居を要件とするものではありません。例えば、勤務、修学、療養費等の都合上別居している場合であっても、余暇には起居を共にすることを常例としている場合や、常に生活費、学資金、療養費等の送金が行われている場合には「生計を一にする」ものとして取り扱われます。

なお、親族が同一の家屋に起居している場合には、明らかに互いに互いに独立した生活を営んでいると認められる場合を除き、「生計を一にする」ものとして取り扱われます。

※本申告書に記入・添付された個人情報は、本提出書類に関する内容確認等にものみ利用し、その他の目的での使用及び第三者への提供はいたしません。

【尚志社家計基準の注意】

※家族の年収が1500万円以上の方、一定の収入がある社会人大学院生は応募不可です。

※独立生計で配偶者がいる方:配偶者の収入も記載すること。

※独立生計で配偶者がいない方は、奨学係までご連絡ください。(財団へ確認いたします)

※社会人大学院生ではないが、アルバイト等で年間130万円を超える収入がある方は事前に奨学係までご連絡ください。(応募資格の確認をいたします)